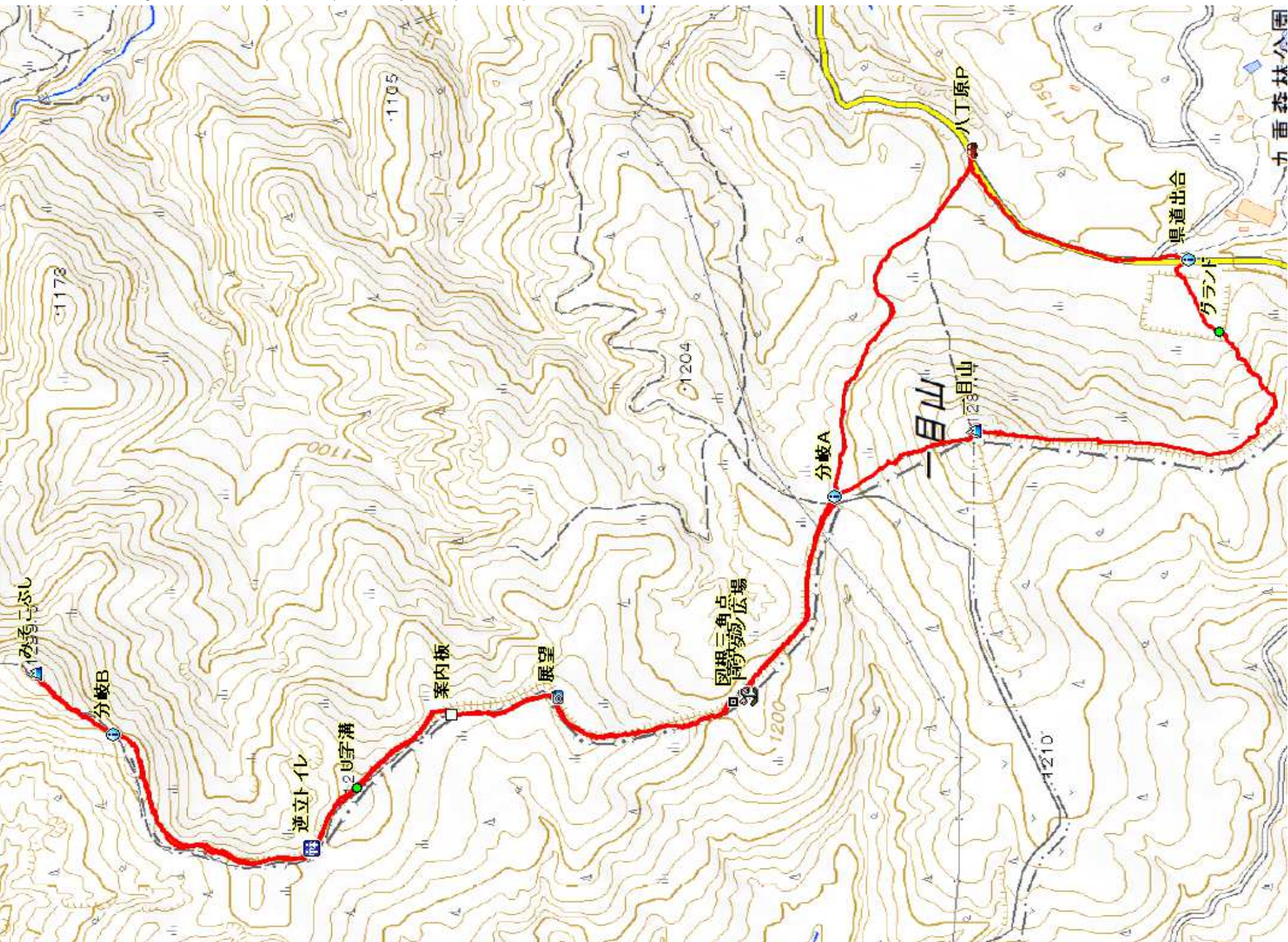


231011 みそこぶしやま ひとめやま
みそこぶし山(1300m)～一目山(1287m)

7.7 km 3時間22分 (休憩時間は含まない) ※この地図はカシミール3Dにより作成したものです



- 八丁原P
- ↓ 0:17
- 分岐A
- ↓ 0:09
- 図根三角点
- ↓ 0:42
- 分岐B
- ↓ 0:07
- みそこぶし山(1300m)
- ↓ 0:05
- 分岐B
- ↓ 0:50
- 分岐A
- ↓ 0:17
- 一目山(1287m)
- ↓ 0:40
- 県道出合
- ↓ 0:15
- 八丁原P

みそこぶし山(1300m)～一目山(1287m)
2023.10.11(水)晴れ

八丁原P→分岐A→図根三角点→分岐B→みそこぶし山(1300m)→分岐B→分岐A→一目山(1287m)→県道出合→八丁原P



県道40号沿いの八丁原Pから西へ歩き出す。



八丁原登山口が見えた。



八丁原登山口左の注意書き。



舗装路を北西へ緩く上って行く。



150m程進んで、西に一目山の取付きを見送る。



舗装路を西北西へ緩く上って行く。



平坦路を西へ進む。



北に涌蓋山を望む。



分岐Aから南の一目山への続く防火帯を見送る。



舗装路が左転回する所のチェーンにぶら下る案内板を見る。



作業路入口のチェーンを抜ける。



左脇に町有林標柱が立っている。



砂利道を西北西へ緩く上って行く。



上空が開けた作業路を緩く上って行く。



草原に出ると、ドウダン広場の案内板が立っている。



ドウダン広場の様子。



北西へ向かう。



色づくドウダンツツジ。



西側に小国町が設置した図根三角点を見る。



牛柵を抜ける。



北へ進む。



北に涌蓋山とみそこぶし山の上部を望む。



南南西に薄っすらと阿蘇山を望む。



ドウダンツツジを抜け北東へ向かう。



展望 北から北東。



展望 東北東から南。



北に涌蓋山を望んで進む。



草むらに案内板を見る。



短い草ヤブを抜ける。



U字溝を通過する。



強風で倒れた逆立トイレを通過する。



分岐Bが見えた。



分岐Bからみそこぶし山へ向かう。



傍の標柱。



みそこぶし山(1300m)に到着。



平成7年選点の四等三角点：みそこぶし山(1299.57m)の金属鉢が設置されている。



北の展望。



東から南の展望。



一息ついて、帰路につく。



分岐Bを通過する。



西南西へ進む。



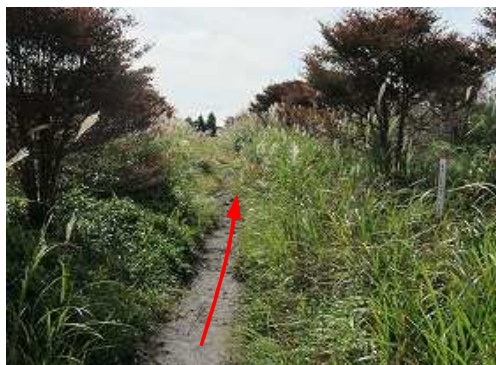
逆立トイレを通過する。



U字溝を通過する。



牛柵を抜ける。



図根三角点を通過する。



ドウダン広場で一休み。



南東へ作業路の砂利道を緩く下って行く。



東へ緩やかに下って行く。



作業路入口のチェーンが見えた。



舗装林道に出会う。



分岐Aから南東へ防火帯を上って行く。



ススキの斜面を上って行く。



山頂が見えた。



一目山(1287m)に到着。



明治32年選定の三等三角点:一目山ひとめやま(1287.35m)が設置されている。



北の展望。



東北東から南南西を望む。



一休みして、南へ下って行く。



防火帯を南へ下って行く。



東方向へ斜面を下って行く。



グランドの角を目指して東北東へ下って行く。



浸食の激しいガリーを下って角に近づいて行く。



グランドに降り立ち振り返る。初心者は下らない事



グランド入口から振り返る。下ったガリーの東25m程に本来の下降路が見渡せた。防火帯からの降り口を間違えていた。



グランド入口から下り、**県道40号へ出会う。**



県道を北上する。



スキー場入口の看板を通過する。



八丁原Pに帰り着いた。



ヤマラッキョウ



ウメバチソウ



ウメバチソウ 開き始め



ウメバチソウ 蕾



ミヤマキリシマ



アキノキリンソウ



ヤマジノギク



マツムシソウ



ミヤマママコナ



リンドウ 開花前



リンドウ



ドウダンツツジ



シモツケソウ



ノアザミ



サイヨウシャジン



ウラシマソウ 実



ヨメナ



ヤクシソウ



アソノギリソウ



センブリ



アカツメクサ